



創立20周年記念誌



国際ロータリークラブ第2720地区

湯布院ロータリークラブ



YUFUIN ROTARY CLUB
20th ANNIVERSARY SINCE 1991
2011. 6. 11

バナーの由来
(デザイン・田中洋一会員)

中央に町のシンボルである由布岳と朝霧を配し、紺碧の空は人類の平和を願い、緑の大地は湯布院の環境、世界の環境保全を願っています。
金鱗湖を源流に清らかな水が大分川へそそいでいます、
その源流を守り大分の豊かな土地と緑を大切にして
いきたいと思います。



国際ロータリー第2720地区 湯布院ロータリークラブ
創立20周年記念誌

創立20周年記念式典

とき 平成23年6月11日(土)
ところ 式典:湯布院公民館

記念誌・目次

式典ご案内パンフ	4～ 5
20周年記念式典パンフ	6～21
記念式典	21～
回想・20年のあゆみ	28
回想・創立年度	29～
回想・初年度～5年次	37～
回想・ 5周年	52～
回想・ 6年次～10年次	54～
回想・ 10周年	64～
回想・ 11年次～15年次	85～
回想・ 15年次～20年次	94～



国際ロータリー第2720地区

湯布院ロータリークラブ

創立20周年

**Yufuin Rotary Club
20th Anniversary**

記念式典・祝賀会のご案内

ごあいさつ

謹啓、皆様には益々ご清祥の事と拝察致します。
私達、湯布院ロータリークラブは1991年(平成3年)6月13に大分ロータリークラブ・別府北
ロータリークラブをスポンサークラブとして創立、同年6月26日にRIより加盟を承認され
地区内70番目のクラブとして誕生、本年6月で創立20周年を迎えることとなりました。
この間、地区内外のロータリアンに支えられて今日を迎えることができた事に、会員一同
心から感謝と御礼を申し上げます。

つきましては、これを記念いたしまして、式典、記念コンサート、祝賀会を下記要項で
実施いたしたいと思いますので、ご案内申し上げます。

会長 日野修一郎
実行委員長 吉村 幸治



平成23年6月11日(土)

式典・記念コンサート 湯布院公民館

記念コンサート 湯布院公民館

記念式典 12:00 登録開始
13:00 点鐘

記念コンサート 14:30 開演
九州電力吹奏楽部

指揮者 村里修二氏

ホルン奏者 花村純一(湯布院RC会員)

祝賀会 ゆふいん山水館

祝宴 17:30 開宴
19:30 手に手つないで

※尚、湯布院公民館周辺は工事中のため、駐車場が使用出来ません

ご迷惑をおかけ致しますが、近隣の有料駐車場のご利用をお願い致します。

20周年記念コンサート 九州電力吹奏楽部

ジャズから童謡 唱歌まで



◇九州電力吹奏楽部◇

☆創部：平成2年(1990年)



☆活動内容

音楽を通して、地域の祭り・文化活動への参加やボランティア演奏会などを行うほか、社内の式典などにおいて演奏活動を行っている。



☆指揮者・村里修二氏

九州交響楽団トランペット奏者として活躍、退団後も大分芸術短大などで講師を務めるほか、編曲活動も行っている。

会場へのアクセス

式典・記念コンサート会場
湯布院公民館
TEL 0977-84-2604
由布院駅より徒歩で3分湯布院

祝賀会会場
ゆふいん山水館
TEL 0977-84-2101
由布院駅より徒歩で7分



登録申込ご案内

登録料

会員 10,000円 同伴者 8,000円

別添えの申込書に各クラブ一括してご記入の上、下記へ郵送またはFAXにて申し込み下さい。

申込先

〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上2915-14
湯布院ロータリークラブ事務局
TEL.0977-85-5155 FAX.0977-85-5155

送金先

大分みらい信用金庫 湯布院支店
(普)9175740
湯布院ロータリークラブ 会計 田内康男

申込締切

平成23年5月12日(木)



創立20周年記念式典

**ROTARY INTERNATIONAL
YUFUIN ROTARY CLUB**

**国際ロータリー第2720地区
湯布院ロータリークラブ**

平成23年6月11日(土)

式典・記念コンサート・湯布院公民館 祝宴・ゆふいん山水館





4つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我らのロータリー ロータリー





記念式典実行委員長挨拶



創立20周年記念式典実行委員長

吉 村 幸 治

式辞

初夏の風が、さわやかに由布院盆地を吹き抜けてゆく季節となりました。

このような良き日に、湯布院ロータリークラブ創立20周年記念式典に由布市長、首藤奉文様、国際ロータリー第2720地区ガバナー木下光一様をはじめ、多数のご来賓の皆様、そして多くのロータリアンの皆様のご臨席を賜り盛会に開催出来ますことに深く感謝し厚く御礼申し上げます。

湯布院ロータリークラブは、旧湯布院町を区域として、大分ロータリークラブ、別府北ロータリークラブを親クラブとして1991年(平成3年)6月13日、創立総会、同年6月26日にRIより加盟が認証されて地区内、70番目のクラブとして誕生致しました。

以来20年間、歴代ガバナー様はじめ多くの方々の好意と友情に支えられて今日を迎える事が出来ました。本当にありがとうございます。人としては成人になる、子供から人格の完成した大人への仲間入りをする儀式、成人式にあたる記念すべき節目です。これまで以上に強い責任と義務が求められることになります。ロータリーに入門して20年、一人前のクラブとして認知していただけるかはなはだ心配です。

現在会員数10名と少なく、クラブとしての力量は誠に貧弱です。会員退会防止、会員増強が出来ていない事は謙虚に反省しなければなりません。

しかし、この20周年を再出発の年と位置づけ、原点にもどり、会員相互の団結と友和を大切にしてロータリー奉仕の精神を学び、私達の職業の品位を高め職業奉仕に努めるとともに明るい社会の構築に努めてまいりたいと思います。

これまで以上のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

結びに、地区、並びに各クラブ、そして皆様の御発展、御健勝を記念して式辞と致します。



会長挨拶・歓迎の御挨拶



湯布院ロータリークラブ会長

日野 修一郎

皆さま今日は。そして、ようこそ湯布院ロータリークラブ二十周年記念においでいただきまして、心から歓迎申し上げます。

わがクラブは大分ロータリークラブと別府北ロータリークラブをスポンサークラブとして誕生しました。認証状伝達式のことは昨日のように覚えていますが、あれから20年も経ったと思うと感慨もひとしおでございます。

先輩ロータリアンの方々にいろいろな事を教えていただき、この二十年多くの思い出がございます。

しかし、現在わが湯布院ロータリークラブは少ない会員数に悩んでいます。

だが「会員数は少ないが団結力の強いクラブ」と自負しています。

そして「少ない会員数でも何かできる事を」と全員で考え模索中であります。「奉仕の心」を胸に「ロータリーの灯」を湯布院の地にこれからも大きく灯すように会員一同努力してまいる覚悟でございます。

皆様方のいっそうのご支援とご鞭撻をお願い申し上げ歓迎のご挨拶とさせていただきます。

そして「癒しの里」湯布院でゆっくりとごくつろぎいただけるよう願っています。



由布市長挨拶



由布市長

首 藤 奉 文

湯布院ロータリークラブ創立20周年記念式典の開催を心からお慶び申しあげます。

湯布院ロータリークラブにおかれましては、平成3年6月に地域への貢献を目的として設立されて以来、20年の長きにわたり、歴代会長様のもと、会員皆様のふれあいと友情の絆を重んじながら、地域に根ざした奉仕活動を日々展開しておられますことに、深く敬意を表しますとともに、心からの感謝を申しあげる次第です。

さて、地方分権の進展等により、地方自治のあり方が問われる昨今ですが、山積する地域課題を解決し、市民が笑顔で元気に暮らせるまちづくりを進めるためには、行政の力はもちろん、市民の力がその大きな原動力になることは言うまでもありません。

特に湯布院地域におきましては、自然を活かし、文化や歴史を大切にした特色あるまちづくりを、官民一体で進めることができます、地域間競争に打ち勝つ大きな要素となっております。

私は市長就任以来、「融和・協働・発展」の理念を掲げて市政に取り組んでまいりましたが、これからまちづくりは、市民と行政が情報を共有しながら、それぞれの役割と責任を自覚して、さまざまな場面で「協働」し、進めていくことが何よりも必要と考えております。

そのようなことから、市民や各種団体、そしてロータリークラブ会員の皆さんをはじめとする事業者の皆様と今まで以上に手を携え、「地域自治を大にした住み良さ日本一のまち」の実現に努めてまいりますので、皆様方のご支援、ご協力を賜わりますようお願ひいたします。

結びに、今後より一層奉仕の輪を広げられ、地域に密着したクラブ活動に積極的に取り組まれますことを期待申しあげますとともに、湯布院ロータリークラブの益々のご発展と、会員皆さまのご健勝、ご活躍を祈念申しあげまして、お祝いの言葉といたします。



ガバナー挨拶



第2720地区ガバナー

木 下 光 一

湯布院ロータリークラブの20周年、まことにおめでとうございます。

関係者の皆様には、創立以来のご努力が思い出され感慨無量のことと存じます。言うまでもなくロータリーは地域社会と密接な関係を持っています。

湯布院地域で唯一のロータリークラブとして、素晴らしいクラブづくりに取り組まれ、併せて奉仕活動に取り組んで来られた湯布院ロータリークラブの姿は会員の皆様の誇りであり、ロータリアンとして自己研鑽に取り組む心の拠り所であったことでしょう。また、ロータリーは職業奉仕という独特の考え方を持っています。自らの職業を磨いて最高のレベルにせよというものであります。ロータリアンはこれを実践し続けることで自らの職業を繁栄に導き、もって地域に豊かさをもたらします。その実践は永遠に続くのです。

ロータリーはクラブが主役であり、各クラブはそれぞれ異なった個性と歴史、そして雰囲気を持っています。それがロータリーの本質から生まれる強みであります。その意味で湯布院地域において、地域にしっかりと根を張った湯布院ロータリークラブの姿は市民の皆さんに強くアピールして来られたことと思います。この20周年を契機に、更なる成長を遂げられることを強く期待いたしましてお祝の言葉を締めくくります。この度はまことにおめでとうございます。



大分RC会長挨拶



大分ロータリークラブ会長

今 村 豪

湯布院ロータリークラブの創立20周年、誠におめでとうございます。

創設から20年という歴史を刻まれ、本日の記念式典を迎えられましたことに、心よりお慶び申しあげます。

私ども大分ロータリークラブは、湯布院ロータリークラブの創立時にスポンサークラブを務めさせていただきました。

当時の大平ガバナーから新クラブ設立の意向を受けた、大分ロータリークラブのパスト会長である、野内四郎七会員と別府北ロータリークラブの須賀会長は、旧制大分中学校時代の同級生であり、同じく同級生である地元湯布院ライオンズ国際協会地区ガバナー岩男彰氏と湯布院ロータリークラブ設立について大いに論じあい、湯布院町の将来を考え、ライオンズクラブの岩男彰氏も設立について賛同をされたと伺っております。

そのような経過をたどり、平成3年6月13日25名のチャーターメンバーで湯布院ロータリークラブは誕生したのであります。

その後、厳しい環境の中、今日まで友愛の輪を拡げながら素晴らしい実績を積み重ね、今ここに20周年を迎えるましたことに改めてお祝い申しあげます。

今や湯布院は、温泉のある景勝の地として全国に知らぬ人はいないという素晴らしい町となっています。

その中にあって、湯布院ロータリークラブが今後ますます発展されますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



別府北RC会長挨拶



別府北ロータリークラブ会長

芦 刃 直

湯布院ロータリークラブの皆様、創立20周年誠におめでとうございます。

本日盛大に記念式典祝賀会を開催されることに心よりお喜び申し上げます。

湯布院ロータリークラブは、1991年(平成3年)6月13日に大分ロータリークラブ、別府北ロータリークラブをスポンサークラブとして創立同年6月26日に国際ロータリーより加盟を承認され地区内70番目のクラブとして誕生、湯布院ロータリークラブ特別代表に別府北ロータリークラブ岩永邦喜名誉会員、別府北ロータリークラブからは、今は亡き須賀修拡大補佐並びに土田修司拡大補佐が中心となりクラブ誕生に係わりました。もちろん大分ロータリークラブさんも創立に多大なご尽力をいただきました。

湯布院ロータリークラブは、本日実行委員長の吉村幸治初代会長以下のチャーターメンバーで発足し、10年前の平成13年6月10日(月)に当時の長谷川修司会長の時に創立10周年式典を吉村幸治創立10周年記念実行委員長のもとに会場も同じ湯布院公民館で挙行されています。

今年度、湯布院ロータリークラブ日野修一郎会長は少人数ながらも地域に貢献できる活動を考えると会長年度方針でおっしゃっていますし湯布院ロータリークラブの特徴は少人数ながら結束力が強いといわれています。

終わりに湯布院ロータリークラブ日野修一郎会長、吉村幸治実行委員長を始め湯布院ロータリークラブの会員皆様の今後益々のご活躍と貴クラブのご発展をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



大分城西RC会長挨拶



大分城西ロータリークラブ会長

木 本 明 博

湯布院RC創立20周年を祝して

湯布院RCの皆様、創立20周年おめでとうございます。

貴クラブと大分城西RCとは、1995年4月21日に姉妹クラブとして協約しております。貴クラブは田中洋一会長、鷺頭勝利幹事、当クラブは、堀永孚郎会長、柴田治郎幹事の時であり、立会人は、松尾武澄会員(次年度分区代理)西村俊一氏がありました。実務的なことは、長谷川建策副会長と会長エレクトの柴田治郎氏がなさったようあります。

以来、同年5月26日に合同ゴルフコンペ、1996年4月5日に合同親睦花見例会、2000年4月16日に、当クラブの創立10周年の合同例会、2001年6月10日に、貴クラブの創立10周年、2003年3月に合同ゴルフコンペ、2008年4月に合同例会を行っており、親睦を深めてまいりました。また、2010年4月16日の、当クラブの創立20周年の際には、大変お世話になりました。

姉妹クラブ協約の目的は、両クラブの会員が相互交流のもとにその友情と信頼を深め相互の地域社会を理解、認識し両クラブの会員相携えて、地域のニーズに対応する奉仕活動を実践しロータリー精神の高揚と両クラブの会員、クラブの活性化を期するための相互交流にあります。

今後とも、両クラブの交流が末永く続き、友情を深め夫々の地域での奉仕活動が継続することを祈念いたします。



創立20周年記念式典次第

記念式典 会場/湯布院公民館

12:00 登録開始

13:00 記念式典

開式の言葉

実行副委員長 田内 康男

点鐘

湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎

国歌斎唱

ロータリーソング『奉仕の理想』

ソングリーダー 田内 康男

式辞

実行委員長 吉村 幸治

来賓・来訪クラブ紹介

湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎

歓迎の言葉

湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎

物故会員への黙祷（一法師正義会員 享年66歳 H.22.2.28没）

来賓祝辞

由布市長 首藤 奉文

2720地区ガバナー 木下 光一

大分ロータリークラブ会長 今村 肇

別府北ロータリークラブ会長 芦刈 直

祝電披露

感謝状・記念品贈呈

湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎

特別代表 岩永邦喜 氏 拡大補佐 野内四郎七 氏

姉妹クラブ 大分城西RC 会長 木本明博 氏

記念事業紹介

湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎

1.湯布院福祉センター 掛け時計2基(目録)贈呈

2.ゆふいん図書館 児童図書(目録)贈呈

3.市民公開コンサート開催

閉式の言葉

実行副委員長 田内 康男

14:00 点鐘

記念コンサート 会場/湯布院公民館

14:30 開場

九州電力吹奏楽部

指揮者紹介



村里修二

昭和39年 福岡県立修猷館高校入学後、吹奏楽部でトランペットをはじめる。

昭和47年 九州大学工学部合成化学科卒業後、新日鉄科学に入社

九大フィルハーモニー時代は学生指揮も務める。

昭和48年 九州交響楽団のプロ化と同時に入団

平成 2年8月 九州電力吹奏楽部創立と同時に指揮者兼トレーナーに就任。

平成12年9月 九州交響楽団を退団。

現在 福岡プラスクインテット(F.B.Q)メンバー、大分芸短・福岡女子短活水女子大非常勤講師などを務めながら、編曲活動も行っている。

ピアノを志賀のぞみ氏、トランペットを小林高彦氏に師事。



祝賀会次第

記念祝賀会 会場/ゆふいん山水館

17:50	歓迎の言葉	湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎
	次期ガバナー紹介	湯布院ロータリークラブ 会長 日野 修一郎
	来賓挨拶	ガバナーエレクト 本田 光廣
		大分城西ロータリークラブ会長 木本 明博
アトラクション(三木麻差子ソプラノリサイタル)		
	クラブソング 『湯布院ロータリークラブの歌』	
	乾 杯	パストガバナー 前岡 志郎
	歓 談・アトラクション(岳星会による書道吟)	
	手に手つないで	ソングリーダー 田内 康男
	万歳三唱	第三分区ガバナー補佐 後藤 憲志
19:50	閉宴の言葉	峰 親則

アトラクション

三木麻差子ソプラノリサイタル



ソプラノ歌手三木麻差子氏
神戸西ロータリークラブ会員
平成20年7月4日入会
20、21、22年ソング委員 親睦活動委員
音楽。書道同好会

神戸市出身。大阪音楽大学声楽科卒業、同大学院オペラ研究室終了。卒業後、西山恵子、ルチアノ・ベルタニヨリオ氏に師事。NHK洋楽オーディション合格、NHK、FM「土曜リサイタル」に出演。1993年新神戸オリエンタル劇場、1996年神戸朝日ホール、かんしんホール、1998年かんしんホールにてリサイタル開催、好評を博す。又、1998年神戸北野クラブにてディナーショーをするなど、クラシックにとどまらずミュージカル、ポピュラーと幅広いレパートリーを持ち意欲的に活動している。渋谷ジャンジャン、日比谷シャンテサロンコンサート、東京芸術劇場、イイノホールなどでコンサート活動をし、神戸においても、リサイタルコンサート活動を幅広く展開している。

書道吟「祝賀の詞」日本詩吟学院認可・岳星会湯布院支部

書 足 利 能 彦
吟 後 藤 小枝子 外岳星会女子
尺八 小 林 菊 雄



ご来賓・登録者ご芳名 (敬称略)

● ご 来 賓

由布市長	首藤 奉文	拠大補佐	野内 四郎七
由布市 教育長	清永 直孝	ガバナー補佐	後藤 憲志
ガバナー	木下 光一	神戸西RC	三木 麻差子
パストガバナー	前岡 志郎	大分 RC会長	今村 豪
パストガバナー	玉ノ井 淳明	別府北 RC会長	芦刈 直
パストガバナー	杉谷 卓紀	大分城西RC 会長	木本 明博
ガバナーエレクト	本田 光曠	九州電力大分支店長	内藤 富夫
ガバナーノミニー	岡村 泰岳	湯布院ライオンズクラブ会長	篠原 正光
特別代表	岩永 邦喜	大分合同由布支局長	小田原 大周

● 登録者

神戸西RC	玖珠RC	別府北RC
三木 麻差子	瀧石 満	堀 能教
玉名RC	吉光 幸夫	前岡 志郎
千倉 忠志	中津平成RC	玉ノ井 淳明
牧伸哉	青木 秀暢	後藤 憲志
小関二誠	土井 孝信	藤本 修司
杉谷 卓紀	豊後高田RC	後藤 明文
牛島 仁	小畠 雄嗣	畠 洋憲
肥後小国RC	有永 恵	萩 尾高
梅田 修二	宇佐RC	堀 志覚
宮崎暢俊	津々良 洋一	板 井
北里ヒロ子	杵築RC	神宮寺 円
宇野正貴	八坂 恵美子	木村 桂一郎
熊本城東RC	内野 由美子	草木 修三
本田光曠	くにさきRC	小金丸 重樹
熊本水前寺公園RC	小出 正和	此本 英一郎
北里美知子	八坂 忠昭	神 松日出男
末吉希巳子	別府RC	原 陽治
大庭佳美	川本 尚哉	尻英明
宇城RC	安藤 康夫	笠 朗
槌田康夫	中島 一志	浦英公
吉富省也	緒方 肇	浦茂
上村正光	別府北RC	メイルマノフセリック
谷尾弘道	芦刈 直	長野 弘



ご来賓・登録者ご芳名 (敬称略)

●登録者

別府北RC

中川	喜胤
中村	光行
西田	友行
岡田	豊和
大佐	附嘉
白	藤秀
城	岩弘
鈴	木健
高	平義
高	田憲
田	利吉
田	中俊
田	中俊
松	浦二
渡	辺傳
山	本純
館	丸恒

別府東RC

幸瑞	木光
日出	木一

別府中央RC

秋山	吉尚
山鈴	吉滋
佐吉	木貫
上野	木秀
瀬加	藤秀
小河	野公
別府	口清
中央	瀬吉
RC	川來

木村	木きぬゑ
亀井	木孝
後藤	木隆

別府中央RC

平野	英壽
近岐	賢司
森村	忠男
森園	宗伸
鳴高	海淳
今鈴	宮勝
木野	村毅
木内	木嚴
高岩	木宗
原口	木四郎
大分	木久
臨海	木彦
中央	木泰
RC	木岳

大分城西RC

堀永	彦工
北松	彦尾
眞永	彦富
奈仲	彦須
佐野	仲道
柴園	野上
山	佐藤
竹田RC	園田
佐藤	佐藤
佐伯RC	柴園
菊池	山山
佐藤	佐藤
佐伯RC	柴河
臼杵	池河
江日	池河
湯布院RC	河河

佐藤	春春
佐藤	真真
佐伯RC	有志
菊池	二志
佐藤	三志

臼杵	山一
江日	本尚
湯布院RC	河義

江日	河貴
江日	花代
江日	松信
江日	佐子
江日	佐由
江日	佐惠
江日	佐理
江日	佐明
江日	佐則
江日	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	河則
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順

臼杵	河貴
臼杵	河美
臼杵	河代
臼杵	河信
臼杵	河ヤエ
臼杵	河由
臼杵	河惠
臼杵	河理
臼杵	河明
臼杵	吉順



会員名簿

江 藤 幸 雄

(有)湯布院環境衛生サービスセンター 代表取締役

日 野 修一郎

日野病院 院長

花 村 純 一

九州高原開発(株) 代表取締役常務

松 尾 巧

(有)松尾緑地建設 代表取締役

峰 親 則

みねビオトープ 代表

佐 藤 高 弘

佐藤酒店 代 表

田 中 皆 人

(有)田中電器 代表取締役

田 中 洋 一

(有)田中葬儀社 代表取締役

田 内 康 男

(株)寿管理 代表取締役

吉 村 幸 治

吉村歯科医院 名誉院長

●物故会員

2005—2006年度

湯布院ロータリークラブ第15代会長

2006—2007年度

湯布院ロータリークラブ第16代幹事

2009—2010年度

地区管理運営委員会クラブ奉仕小委員会委員

ロータリー歴 (在籍8年)

湯布院RC 入会 1991年6月～1993年6月

2004年7月～2010年2月



一法師 正義

(有)水月荘代表取締役

平成22年2月逝去

享年66歳



湯布院ロータリークラブの歌

作詞 長谷目 源太
作曲 野崎 哲

2. きのう 里人たちの
汗が流れて
束をなす
たえ 桄 人びとは
ひたすらに心魂こめて 織る
ああ湯布院ロータリークラブ

1. きょう さわやかな朝
ふくまん 由布や福万に
ひ は 太陽が映えて
いま 人びとは
新しい風に向かって 立つ
ああ湯布院ロータリークラブ

3. あす 空いっぱいに
響く歌声
見るがいい
この 人びとの
あたたかな知と友情の夢
ああ湯布院ロータリークラブ

4. この日 ここに集まる
こころ 奉仕の理想
高らかに
ただ 人びとは
まごころ ひたむきに真実求めて あゆ
ああ湯布院ロータリークラブ
われらの
湯布院ロータリークラブ





バナーの由来
(デザイン) 田中洋一会員

中央に町のシンボルである由布岳と朝霧を配し、紺碧の空は人類の平和を願い、緑の大地は湯布院の環境、世界の環境保全を願っています。

金鱗湖を源流に清らかな水が大分川へそそいでいます、その源流を守り大分の豊かな土地と緑を大切にしていきたいと思います。

由布岳

由布岳は海拔1,583.5m、阿蘇火山系に属する美しい休火山である。湯布院と別府との間にドッシリとそびえる姿は殆んど豊後一円から眺められ古来多くの詩歌に謳われている。由布岳は木綿岳、柚富岳とも書かれ又富士山に似た形から一名豊後富士とも呼ばれている。



創立20周年記念式典



式典会場・湯布院公民館
会場入口
受付
友愛の広場



ソングリーダー 田内会員



創立20周年記念式典



ご挨拶
会長・日野修一郎



来賓祝辞
ガバナー・木下光一 様



来賓祝辞
別府北RC会長 芦刈 直 様



ご挨拶
実行委員長・吉村幸治



来賓祝辞
由布市長・首藤奉文 様



来賓祝辞
大分RC会長 今村 肅 様





創立20周年記念式典



感謝状・記念品贈呈

特別代表 岩永邦喜 氏・欠席
拡大補佐 野内四郎七 氏
姉妹クラブ 大分城西RC 会長 木本明博 氏



記念事業紹介

- 1.湯布院福祉センター 掛け時計2基(目録)贈呈
- 2.ゆふいん図書館 児童図書(目録)贈呈
- 3.市民公開コンサート開催





創立20周年記念コンサート

九州電力吹奏楽部のみなさんによる記念コンサート





創立20周年記念祝賀会

20周年記念祝賀会
ゆふいん山水館にて





創立20周年記念祝賀会

